

どんぐり村の こみ・すく通信

令和 7年 5月12日発行

令和7年度 第4号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)



今年度の第1回コミュニティ・スクール委員会が開かれました！

学校運営協議会の後に開催された、第1回コミュニティ・スクール委員会では、委員長に渡さんが選出されました。委員は以下のとおりです。【敬称略】

委員長	渡 基文	更別中央中学校運営協議会代表
委 員	宮本納都喜	更別小学校運営協議会代表
	松橋 和光	上更別小学校運営協議会代表
	笠松真一郎	更別小学校長
	長澤 啓二	上更別小学校長
	小室 彰人	更別中央中学校長
	霜野 敬夫	更別村社会教育委員の会委員長
	家常 直輝	更別村社会教育委員の会副委員長
	酒井 智寛	更別村子育て応援課長
	伊東 秀行	更別村教育委員会教育次長
	渡辺 健二	更別村コミュニティ・スクール コーディネーター



コミュニティ・スクール委員会の様子

各学校運営協議会の報告の後、事務局から今後の委員会の取組として、以下の**4つの重点**を提示し、承認されました。

①「更別村CSアクションプラン」の重点についての継続的な協議

→「子どもの自己肯定感を高めるために」について、今年度は「大人も自己肯定感を高めよう」という視点での研修会を行う。(合同研修会以外に、各校独自のミニ研修会開催も模索する)

②更別村の小中学校の連携「どんぐり村子ども交流会」「どんぐり村子ども会議」の継続と発展

→「いじめ根絶」や「SNS」等について協議を深める。

③更別村学校・地域による協働組織「みんなの学校応援団」への協力依頼

→みんなの学校応援団と学校との連携を密にし、教育効果を高める。

④コミュニティ・スクールに関する周知及び理解促進

→「こみ・すく通信」の発行、コミスクコーナーの設置など、広報活動の充実を図る。

各学校運営協議会からの報告

- ①子どもが社会や地域とのつながりを通して成長する教育活動について、委員から出た質問や意見
- ②更別村CSアクションプランの重点化について

更別小学校 学校運営協議会

- ①・JA さらべつ青年部との食育が素晴らしい。女性部も必要があれば、お手伝いが可能。
 - ・幼保小中高の連携について、年上の先輩を見ることは自己肯定感を高めることにつながる。
 - ・子どもに、もっと「北海道の歴史や文化」を学ばせたい。
- ②講師を招いたミニ研修会については、PTAにも相談しながら、実施可能かどうか検討する。

上更別小学校 学校運営協議会

- ①新しい行事や研修を増やすことも大切だが、内容の精選をしていくことも大切である。
- ②ミニ研修会を行う際は、新たなものとして企画するのではなく、既存の研修会や行事と共催していく形で考えていく。

更別中央中学校 学校運営協議会

- ①自己肯定感を高めるために、どのような指導をしているか。怒る先生がいなくなったのでは。
- ②ミニ研修については、PTA研修部での研修会の内容として、こちらから提案することもできるのでは。(ワークショップのようなスタイルだと、参加しやすいのではないだろうか)